

Ⓜ いちのみや

議会だより

● 発行所 ●

一宮町議会

〒299-4396 千葉県長生郡一宮町一宮2457
TEL 0475 (42) 2111 (代)
TEL 0475 (42) 1421 (直)
FAX 0475 (42) 2465

発行 一宮町議会
編集 議会報編集委員会



夏の風物詩 観光地曳網

玉川新町長 重点公約を表明

平成 20 年 8 月
第 128 号

- 定例議会・条例改正…………… (2)
- 条例改正・請願・発議…………… (3)
- 一般質問 4 名の議員より …… (4)~(6)
- 推薦・同意・臨時議会・議会の動き…………… (7)
- ふるさと散歩・編集後記…………… (8)

六月定例議会・条例改正

平成20年第2回定例会は、6月26日に開催され、町長の所信表明をはじめ、一般質問は、4名の議員がおこなわれました。

また、議案審議は条例の一部改正案件4件、人権擁護委員の推薦1件、議員から提出された請願発議案4件が提出され、すべて可決しました。

一宮町手数料徴収条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

戸籍法の一部改正により、戸籍の証明書の申請の際には本人確認書類を提示していただくこととなりました。これは、なりすまじや不正な手段による請求をふせぐ等、個人情報保護するための手続きです。

これにともない、町の「手数料徴収条例」についても所要の規定の整理をおこなう必要が生じたため、条例の条項を一部改正するものです。



大漁の魚に大喜びの子供たち

一宮町税条例の一部を改正する

条例の専決処分の承認

4月30日に地方税法等が一部改正されたことに伴い一宮町税条例の一部を改正する条例が専決処分されていますが、議会で承認されました。

1. 公的年金から個人住民税を特別徴収（天引き）の方法によって徴収する制度が、平成21年10月より導入される。
 2. 平成20年4月1日から平成22年3月31日までの間に一定の「省エネ改修工事」をおこなった場合、翌年度の家屋に対する固定資産税の3分の1の額が減額される。（120㎡を限度とする）
 3. 新築住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限が平成22年3月31日まで延長される。
 4. 金融所得の一体化に向け、上場株式等の譲渡益、配当に係る10%（所得税7%・住民税3%）の軽減税率が平成20年12月31日をもって廃止され、20%（所得税15%・住民税5%）となる。ただし、新制度へ移行するための特例措置がされる。
- 詳細は、今後「広報いちのみや」等により周知する予定です。

反対討論

鶴岡 巖議員

まず指摘したいのは、住民生活に影響する条例改正を地方自治法第179条第1項を運用し「専決処分」としたことである。このことが、議決のあり方として、本当に良かったのかという問題である。議員必携によれば、専決処分の多いケースが、「議会を召集する暇がない時」の運用であり、町村の段階で「召集する暇がないほど緊急を要する事件」が現実にあるのか。とし、「専決処分は、客観性・妥当性が認められる場合に限りて厳正に運用すべきである」と審議の形骸化を戒めている。

2つには、税条例の改正内容である。年金から介護保

険料や国民健康保険料等に続き、新たに個人住民税を天引きすること。また、株式の譲渡益や配当収入の軽減税率を10%から20%と見直しをしたものの、特例措置を設ける等、富裕層を優遇する制度を残している。

以上を指摘し反対する。

賛成討論

兼 重悦議員

本件は地方税法の改正により町の条例も改正を余儀なくされたものである。千葉県下だけでなく、全国の県及び市町村が一斉に法改正による条例改正が促されたものと考えられる。内容も、納税者に対して混乱が生じないように、経過措置や特例措置が設けられている。

以上の理由により、この条例改正に賛成する。

一宮町国民健康保険税賦課徴収

条例の一部改正

健康保険法等の一部を改正する法律及び地方税法等の一部改正により、国民健康保険税に、後期高齢者支援金が創設され、特定世帯に係る軽減措置が定められました。現役世代が後期高齢者を支えていく関係を明確にするため、これまで医療分から老人保健拠出金を拠出していたのに替えて、支援に対応するものを、医療分から分離して、後期高齢者支援金を創設し、介護分と合わせて3本立てに見直されました。このため、これまでの医療分の課税限度額は53万円であったものを、医療分47万円と後期高齢者支援金12万円に分離されて設定し、介護分の限度額は、8万円から9万円に変更しました。なお、医療分と介護分の税率は据え置きされています。

反対討論

栲場 博敏議員

財政基盤の脆弱な国保会計問題の根本解決は、国庫負担を大幅に増やすことが第一である。国保収入に占める国庫負担金の割合は、以前49・8%あったものが平成18年度決算では、26%になり半減されている。ここを元に

戻すことなしには、町村の努力だけでは限界にきている。今回一般会計から約5千万円繰り入れる予定の税率改正ということで、その部分は評価するが、引き上げ率が高まりにも高い。所得200万円以下の世帯が全加入者の41・9%を占める中で150万円から300万円所得の引き上げ率は32%アップになる。実質所得が低迷し、更に諸物価が大幅値上げのきざしを見せている現況下では、町民の命と健康に直結する保険料は、引き下げか凍結すべきであり、引き上げは許されません。国への町民ぐるみの国庫負担増を求める大運動を呼びかけ、又、当局にも求め反対する。

賛成討論

中村新一郎議員

医療保険を取り巻く状況は年々厳しさを増しており、平成20年4月の後期高齢者医療制度の創設により、後期高齢者に係る医療費の40%を国民健康保険に加入している現役世代が「後期高齢者支援金」として負担することになった。これにより、国民健康保険の税率等が一部改正され、被保険者の負担が増えるが、これは、被保険者の医療費や後期高齢者医療制度の医療費の財源となる。今までは、基金の取り崩し、繰越金等で対応してきたが、基金の残も少なくなってきた中、制度改正と医療費の増が懸念されるが、保険税の大幅な値上げは困難であるとして、一般会計からの国保税の投入も考慮している。今回の改正は国保会計の財源確保と運営の安定化を図るために必要と判断し、賛成する。

監査役員に関する条例の一部改正

主な改正理由として、地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成20年4月1日に施行され、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率）及び資金不足比率を監査委員の審査に付した上で公表することと定められたため、第8条を全文改正とした。

請願の審査結果

件名	請願者	提出者	結果
「食料の安定供給のための基幹的農業水利施設の整備に関する意見書」採択に関する請願書	千葉県東金市東金 1163 両総土地改良区 理事長 森 英介	井桁太喜一郎	採 択
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願書	千葉市中央区中央 4-13-10 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 関 英昭	萩原 一美	採 択
「国における平成21年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	千葉県茂原市東郷 2300-1 千葉県教職員組合長生支部 支部長 近藤 宏明	萩原 一美	採 択
「教育格差をなくすため地域手当の県内格差支給の是正を求める意見書」採択に関する請願書	千葉県茂原市東郷 2300-1 千葉県教職員組合長生支部 支部長 近藤 宏明	萩原 一美	採 択

議員発議（意見書）の審査結果

件名	提案者・賛成者	結果
食料の安定供給のための基幹的農業水利施設の整備に関する意見書	・提出者 一宮町議会議員 井桁太喜一郎 ・賛成者 一宮町議会議員 室川 常夫 ・賛成者 一宮町議会議員 萩原 一美 ・賛成者 一宮町議会議員 森 佐衛 ・賛成者 一宮町議会議員 小関 国男 ・賛成者 一宮町議会議員 緑川 弘行	可 決
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	・提出者 一宮町議会議員 萩原 一美 ・賛成者 一宮町議会議員 井桁太喜一郎 ・賛成者 一宮町議会議員 三枝満州雄 ・賛成者 一宮町議会議員 柴 重悦 ・賛成者 一宮町議会議員 焔場 博敏 ・賛成者 一宮町議会議員 高梨 邦俊	可 決
国における平成21年度教育予算拡充に関する意見書	・提出者 一宮町議会議員 萩原 一美 ・賛成者 一宮町議会議員 井桁太喜一郎 ・賛成者 一宮町議会議員 三枝満州雄 ・賛成者 一宮町議会議員 柴 重悦 ・賛成者 一宮町議会議員 焔場 博敏 ・賛成者 一宮町議会議員 高梨 邦俊	可 決
教育格差をなくすため地域手当の県内格差支給の是正を求める意見書	・提出者 一宮町議会議員 萩原 一美 ・賛成者 一宮町議会議員 井桁太喜一郎 ・賛成者 一宮町議会議員 三枝満州雄 ・賛成者 一宮町議会議員 柴 重悦 ・賛成者 一宮町議会議員 焔場 博敏 ・賛成者 一宮町議会議員 高梨 邦俊	可 決

公約実現の道すじは



畑場博敏議員

町長は、選挙公約で「住民が主人公のまちづくり」「徹底した情報公開と住民参画」を前提に当選した。子育て世代支援の町として妊産婦検診助成14回まで

順次実現をはかる

拡大するとしているが実現までの道すじを伺う。

国保税の大幅アップが提案されている。加入世帯の41・9%が所得200万円以下

の世帯であり負担能力も落ちている。さらなる税率アップでなく国庫負担増を求める運動を呼びかけるべきだと思うが決意を伺う。

玉川町長 子供は町の宝である。出産・子育ての不安解消に妊婦検診の助成は大変有効である。町の財政状況を見ながら助成を拡大し、4年以内に14回すべて助成したい。

国保を取り巻く状況は毎年厳しさを増している。今年是一般会計から繰り入れて国保税の抑制を図っていくが、来年以降、国の補助金の大幅な増額を求め同じ悩みを持っている他市町村と協力し、町村会を通じて要望していく。



人気の米粉パン

米粉パンの検討を

日本共産党は、3月7日に「農業再生プラン」を発表し自給率を現在の39%から50%台へ引き上げることが国政の当面の最優先課題に位置づけた。その達成にむけてあらゆる手立てを取ることを農政の基本とするよう提案した。当町も農業

を町の基幹産業と位置づけているが、町長の農業振興策を伺う。

各地で米の消費拡大のPRに米粉パンづくりが取り組まれている。検討すべきだと思うが見解を伺う。

J A などと協議

玉川町長 農家の共通の問題は後継者不足である。

本来、農業政策の目的は食の安全、自給率の向上と食料の安全保障、産業としての自立、農業による環境と国土の保全の4つに集約されると思う。町は、意欲や能力のある農家は積極的に支援していく。

齊藤産業課長 米粉パン関係は、国も製粉機導入補助制度の検討中であり、J A などとも協議し、米の消費拡大を検討したい。

リサイクル回収ボックス

最近、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会の呼びかけで、入れ歯に使われている金属がリサイクルに



入れ歯回収ボックス

よって資源に生まれ変わり、ユニセフを通じ世界の子供支援に使われる活動がマスコミで紹介された。良い活動なので回収ボックスの設置に取り組んではどうか。

また、以前、公共施設に乾電池の回収ボックスを置いてほしいと要望した。実施できないか再度要望する。

実態を調べて検討

牧野環境課長 入れ歯回収ボックスは、茂原市長生郡歯科医師会で独自に実施している。

今年4月から始めた長南

- こんな質問もありました。
- 新たな住民の定住促進策
- 開発途上で放置されている土地の有効利用策
- 自立支援医療受給者証、障害者(精神)手帳の有効期限の延長について

公約実現は

三つの構えで



鶴岡 巖議員

条の規定を生かし、まず医療や福祉を重点に使う。次に、優先順位をつけて他の仕事をおこなうのが、財政状況の厳しい中での鉄則である。

町長は、選挙公約として巡回バスの運行・駅東口の開設等をあげている。その公約の実現をすすめる町政運営には、「三つの構え」が大切である。

第一には、大切な税金は憲法25条や地方自治法第1

第二には、自治体財政の硬直化の主な要因は、政府による地方交付税等の削減である。そのうえ、財政健全化法をつくり、財政監視を強め、自治体に財政責任を押しつけている等、極めて問題である。自治体の長



待たれる駅東口の整備

として、あらゆる機会に意見表明をすべきである。

第三には、6月25日に茂原市長の合併問題の報道がされた。この問題で苦しんだ町としては、こうした報道等に左右されない自立のまちづくりを着実にすすめていくことが、求められる。考えを伺う。

福祉の切り下げはしないが第一方針

玉川町長 福祉の増進は憲法や地方自治法にうたわれている。町としても、基本的な公共サービスは、切り下げないことが第一方針である。

地方交付税は、すぐれた制度と考えている。そのため、機会をみつけて国・県へ制度の趣旨を堅持して欲しい旨の要望をしていきたい。

市町村合併は、田中茂原市長自身も新聞報道の中で、「合併協議が破綻した今、現段階での合併協議会の再開はない」と認めている。

町は合併の有無に左右されない、まちづくりをすすめていきたい。

どう考える後期高齢者医療

後期高齢者医療制度は、全国30の都道府県医師会や一宮町議会を含め、581自治体からも廃止・見直しを求める声がある等、大きな批判が起きている。以下の点について伺う。

1、4月実施に伴い町の相談窓口には、どのような苦情、相談等が寄せられたのか。

2、後期高齢者医療制度となり、特に所得の低い人の保険料負担はどう変わったのか。

3、制度が変わるまで実施されていた人間ドック助成事業は、継続を求めるかどうか。

4、後期高齢者医療制度はいったん中止し財源問題を含め、みんなが安心できる医療制度に変えるべきだと思うが、考えを伺う。

こんな質問もありました。

○一宮国民健康保険税賦課徴収条例の減免規定の運用の改善について



あなたの血圧は大丈夫？

白紙に戻し国民的議論を

玉川町長 人間ドックへの助成事業は、疾病予防、早期発見・早期治療が大原則であるので、町単独でも来年から実施する。

後期高齢者医療制度については、①75歳以上で線を引く合理的な理由がない②お年寄りをみんなで支えるという伝統的な日本の家族制度との乖離がある③お年寄りの理解と納得が得られないと考えている。この制度はいったん白紙に戻し、国民的な議論をし、国民が納得できる制度にすべきである。

露崎住民課長 苦情や相談件数は約70件である。その内容は「保険証が届かない・保険料は何を基に決めているのか・年金からの天引きは納得できない」等であった。

後期高齢者医療制度へ移行した後の低所得者の保険料負担の比較は、一宮町の場合、保険料負担は減っている。

道の駅の設置を



石野以和夫議員

町長の政治姿勢は、行政改革、情報公開、住民参加、この3点を重要課題としている。私は、以前より「道の駅」の設置を強く希望していたが、町長も実行宣言としてうたっていることに、心強く感じている。具体的には、どのように進めていくのか伺う。

具体的に検討

玉川町長 農業は、町の基幹産業であるが販売経路など限られており、収入が伸びていない。直販のパイプを太くするため東浪見の県営キャンプ場跡地に道の駅設置を考えている。

町のPR効果としても、大きなインパクトがある。しかし、施設、土地の取得など解決しなければならぬ問題が多くあるのでプロジェクトチームをつくり具体的に検討する。



信号機設置が実現（東浪見小学校下）

またれる信号機

以前の議会でもとりあげられているが、大村区から東浪見小学校下の交差点の信号機設置要求が出されている。

この場所は過去にも事故が多く、今年は大クレーンが出動する大きな事故も起きている。早急な設置を要望するが検討経過を伺う。

粘り強く働きかける

小関建設課長 信号機設置は、以前より、茂原警察署に要望書を提出している。町としても危険な交差点と認識し、これまでも交通安全対策を実施している。

今後とも粘り強く働きかけていきたい。

数日後町より、20年度中に設置するとの回答がありました。

新しいまちづくりは



志田延子議員

新しいまちづくりを実現するための手段について伺う。①優先順位と財源確保について②町民活動支援室設置の具体的な考えは③町長専用車廃止については、必要性を考え検討を

最善策で取り組む

玉川町長 優先順位は、巡回バスの運行・妊婦検診の14回助成・駅東口の開設と考えている。財源確保は行財政改革の実施を基本に、国土交通省の補助金・上総一ノ宮駅周辺環境整備基金を考えている。また、ふるさと納税制度やPFIの活用も検討したい。

町民活動支援室の具体的な業務内容は、ボランティアの登録・まちづくり活動を

おこなう団体への応援である。まちづくり提案事業を募り、公募住民による委員会が審査し、採択すると経費の一部を助成する内容である。

町長専用車は、業務上、使用頻度の高さや緊急時の対応等も考慮すると必要と考えている。16年間使用している議長車を車検切れの来年度には廃車し、現在の町長車を議長との共有車として利用する等、検討する。

加納公のお墓の管理は

加納公のお墓が城山公園（振武館南側）にある。町の基礎を築いた加納公について、住民が関心を持ち歴史などについて勉強をしている。このお墓を守るためにも、町と共に清掃をしてくれるボランティアを募集したらどうか。

ご協力をお願いしたい

河野社会教育課長 加納公のお墓は町指定の史跡となっており、教育委員会ですら刈り等の清掃をしてい



加納公のお墓

景観を考慮して

る。ご協力いただければお願いしたい。
城山公園の手すりですが工事現場のようである。現況は安全対策のための処置であると考えるが、景観を考慮した手すりに検討を。

検討する

河野社会教育課長 一宮小学校崖工事整備の後、安全を重視して設置したものである。今後、周囲に合わせた色合いにする等、検討する。

推薦・同意・臨時議会・議会の動き

人権擁護委員に永田拓路さんを推薦

推薦



人権擁護委員に、一宮町田町九番地六の永田拓路さん（59歳）が推薦され、議会で適任と決まりました。

第1回臨時議会

臨時議会は、7月14日に開催されました。この臨時議会では、議会推薦の農業委員が7月19日で任期満了となるため、新たに議会推薦の農業委員会委員を選出しました。また、任期満了となった監査役員の選任同意が提案されました。

議会推薦農業委員会委員に石野以和夫氏を推薦

推薦



議会推薦の農業委員会委員は、投票による採決の結果、一宮町東浪見四、七九四番地の一宮町議会議員石野以和夫氏（59歳）に決まりました。

監査委員に瀧澤文海さんを同意

同意



監査委員に、一宮町東浪見五、四三七番地の一宮町瀧澤文海さん（63歳）が提案され、投票による採決の結果賛成多数で同意されました。

議会の主な動き（H20・4月～6月）

- 4月
- 1日 愛光保育園入園式
 - 8日 一宮中学校入学式
 - 8日 一宮商業高校入学式
 - 9日 東浪見小学校入学式
 - 9日 一宮小学校入学式
 - 11日 区長会
 - 13日 玉前神社春季祭
 - 13日 招魂祭
 - 15日 総務文教常任委員会
 - 15日 議会報編集委員会
 - 18日 千葉県町村議会議長会決算監査
 - 18日 一宮町老人クラブ連合会総会
 - 21日 一宮町身障者福祉会総会
 - 22日 例月出納検査
 - 22日 一宮町ボランティア連絡協議会総会
 - 22日 一宮町更生保護女性会総会
 - 25日 一宮町文化同好連絡協議会総会
 - 29日 玉前神社お田植え祭
 - 30日 一宮町自衛隊協力会総会

- 5月
- 2日 一宮町観光協会総会
 - 8日 長生郡町村議会議長会臨時会
 - 18日 一宮町長選挙当選祝
 - 23日 九十九里地域水道企業団例月出納検査
 - 23日 長生郡町村議会議長会総会
 - 24日 東浪見小学校・東浪見保育所合同運動会
 - 27日 例月出納検査
 - 27日 定例監査（27～29日）
 - 28日 一宮町商工会総会

- 6月
- 2日 千葉県町村議会議長会総会
 - 15日 一宮町消防ポンプ操法大会
 - 15日 一宮町体育協会総会
 - 18日 一宮町シルバー人材センター事業報告会
 - 18日 例月出納検査
 - 20日 総務文教常任委員会
 - 20日 議会運営委員会
 - 20日 議員全員協議会
 - 20日 議会報編集委員会
 - 26日 定例議会
 - 30日 一宮町夏季観光安全対策本部設置会議
 - 30日 一宮地区防犯組合連合会総会
 - 30日 九十九里地域水道企業団例月出納検査・決算審査

（議長・議員が出席した主な行事）

ふるさと散歩



明日の懸け橋坂を結ぶ

吹上の坂

東浪見から綱田に通ずる坂を綱田の坂と呼んでいるが、土地の人は吹上の坂ともいう。

今では砂浜も遠く、砂防の役目となる家も建ち、樹々は茂って風当たりを和らげ吹き上げの現象は全く見られなくなった。

大正初期までは、東風が吹く頃になると、海の方から吹き寄せる風に乗って砂が舞い上がるのである。強い風は坂を吹き抜け、浜砂

が山に吹きつけ形を変えることからその名がつけられたという。その模様を土地の古老達は口を揃えて「砂が踊っているように見えたり、かげろうのように見えたかった」という。

吹き上げの現象は見られなくなったが、枇杷畑から鳴山あたりにかけて、浜砂を高く積み上げた処があり、浅間山もその一つで浜砂の断層が見られる箇所がある。



浅間神社

郷の守り神 浅間神社

綱田の浅間神社は吹上の坂を登りつめたところで県道の東側にある。今は山を削り平地を広げて産業活動とふれ合いの場がつくられているが、石の大鳥居と狛犬一対は昔のまままで浅間山とも吹上山ともいう。標高三〇メートルの山頂に社殿があり、

祭日は毎年七月一日で境内に神楽殿を設け、宵祭りから笛・太鼓・踊りなどで賑わいを見せる。古くは獅子舞も奉納されたというが今はない。

祭行事は、六月三〇日

あなたも議会を傍聴しませんか！

次回は 9月17日(水)から

の予定です

—お気軽にどうぞ—

上総一宮郷土史研究会
ふるさとより

夜六時頃、綱田村中の全員と行人が参列して大抜いの儀式を行う。明けて七月一日は神官が出席して神官流の拝がある。この年七歳になる子供は家族に伴われ晴着姿でお詣りする。通称これをセツ子のお札詣りといい、神社総代と信者が大きな幣束を持ってお抜いを行い、お札を頂いて帰るのが通例である。

編集後記

議会は、昨年視察の途中に、山形県米沢市の上杉神社を訪れた。上杉鷹山は、藩政改革は「領民を富ませるもの」とし、武士にも鉄を持たせ、大飢饉の時でも藩内から1人も餓死者を出さなかつたという名君でもあり、改革者でもあった。

新町長の公約は、巡回バスの運行や道の駅。駅東口開設とバリアフリー化等、大変なものばかりである。

また、当面する庁舎建設や東浪見土地区画整理事業の解決を考えても、町長の熱意と議会の総力をあげた取組みなしには、一歩も前には進まない。「なせばなる なさねばならぬ 何事も ならぬは人の なさぬなりけり」(上杉神社蔵)は、有名な上杉鷹山の言葉である。

議会は、課題が山積している今こそ、一丸となつて物事に当たるべきではないだろうか。そのためにも、議会だよりが、「議会の活性化」の役割を果たせれば良いと思う。

鶴岡 巖議員